



士別ロータリークラブ会報

創立1960・3・24 RI第2500地区

vol. 38 No.2674

2018～2019年度 国際ロータリーテーマ インスピレーションになろう

2018～2019年度RI会長 バリー・ラシン



■RI HP <https://www.rotary.org/ja>
■士別RC HP <http://www.douhoku.jp/shibeturc/>

2018～2019年度士別ロータリーのスローガン

「紡ぎ合う 互助の力で 未来へ」



写真／村中信行氏

- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10
- 事務所／士別グランドホテル TEL:(0165)23-1234
- 会長／佐藤元保 ■副会長／奈良康弘
- 幹事／穴田俊昭

(令和元年)

今日のプログラム

第2758回例会 2019年6月10日(月)…〈普通例会〉

■ 6月3日の記録 ■ 〈普通例会・理事会〉

- 司会 山口哲雄 会場監督
- 斉唱 国歌斉唱、奉仕の理想
- 本日の出席 会員47名中 出席者36名 出席率78.72% 修正91.49%
- 本日の欠席 伊藤優市、江端健之、加藤 博、國森和麿、近藤峯世、鈴木 勉、近井孝義、深尾幸夫、福島和秀、水田孝志
- メイクアップ
- ゲスト 新会員紹介：日塔剛敏会員(士別グランドホテル常務)
- ビジター
- ニコニコBOX 千葉道夫、前田孝幸、谷 温恵(6月誕生祝いとして)

累計237,000円

例 会 予 定

■6月の例会…《ロータリー親睦活動月間》

- 6月3日(月)／例会・理事会
- 6月10日(月)／例会
- 6月17日(月)／例会
- 6月24日(月)／夜間例会

■7月の例会

- 7月1日(月)／例会・理事会
- 7月8日(月)／例会
- 7月15日(月)／休会(法定休日：海の日)
- 7月22日(月)／例会
- 7月29日(月)／夜間例会

■新入会員入会式……………日塔剛敏 会員



奈良康弘副会長より
新入会員のご紹介後、
日塔剛敏新入会員より
ご挨拶を頂きました。

只今、奈良副会長からご紹介があったとおりですが、皆さんにはいつもご利用頂きまして誠にありがとうございます。今まで見て頂いていると思いますが、宴会やレストランにも顔を出しており、営業の方もやらせて頂いております。これからも皆様のご要望に
応えていけるよう頑張りたいと思います。ロータリーに関しましても、皆様のお力添えになれるかどうか分かりませんが、頑張っていきたいと思
いますので宜しくお願い致します。

■会務報告……………佐藤元保 会長

いよいよ6月となりました、衣替えの季節です。四季の移ろいがはっきりしている日本独自の風習ですが、衣替えは「更衣」といわれる空中の行事で「綿貫」といい、綿入りの衣服から綿を抜いたことによります。夏服着用は6月1日、冬服は10月1日ですが現在これを守るのは学校や銀行、企業の制服くらいのように、時期はさほど厳密ではなくな
ってきております。ただ着物では今も衣替えの習慣が守られており、裏地をつけた「袷」から裏地のない「単衣」に替えます。私どもの常装の装束、狩衣も固地から紗にしました。

まだ朝晩は寒い日が続きますが、早く暖かくな
ってほしいものです。

■幹事報告……………穴田俊昭 幹事

1. 今月6月のロータリーレートは1ドル110円
となっております。
2. 6月8日に開催されます第2500地区第2分
区のIMの件ですが、当日、集合は士別グランド
ホテル、出発は11時となっておりますので、バ
ス利用される会員の方は時間厳守でお願い致
します。服装はクールビズとなっております。
出席者20名、バス利用者は14名となりました。
手伝いにつきましては2名の要請があり、登録
受付係に奈良康弘副会長、会場係に私穴田にて
報告致しております。奈良副会長、穴田、織戸
ガバナー補佐3名は先発隊にて10時30分まで
に会場に入ります。なお、バスは士別ハイヤー様
にお願い致しました。補助椅子を含み28人乗り、
にて手配致しております。当日、奈良副会長、
織戸ガバナー補佐、私の3人は車でいきますの
でバスに乗られる方は14名となっております。

当日、私先発隊で行きますので、バスの担当は
大橋会員にお願いしております。当日、急に都
合が悪くなった会員がいましたら、大橋会員に
ご連絡をお願い致します。

3. 例会終了後、第14回最終理事会を行いますの
で、役員・理事の出席をお願い致します。

■次年度報告……………但木行久次年度幹事

すでにご案内の文書を配布しておりますが、次
回6月10日の例会終了後次年度理事会を開催致
しますので、役員・理事の皆様は宜しくお願い致
します。

■卓話(5/13)…社会福祉法人 士別市社会福祉協議会 士別地域成年後見センター 米谷 祐子 様

二つ目の事例ですが、子供と親が同居している
家庭で親が要介護状態となって入所になりました。
その親子は親の年金で暮らしていましたが、親が
施設に入ったら施設の利用料を滞納してしまい、
親戚の保証人が施設から請求されて親戚が困った
という相談がありました。親の年金は親の介護や
医療に使われるべきものであり、子供の生活費に
使われてしまうと必要な時に親が医療や介護を選
べなくなるという相談がこれからすごく増えてい
くのではないかと思います。生活困窮も含めて親
の年金を守るという成年後見制度の2つの制度の
利用と支えが必要と思っています。

士別地成年後見センターは今年の4月1日に開
設されて、士別・和寒・剣淵・幌加内の1市3町
で負担を出し合いながら広域でこの業務をさせて
頂いて、今言った事例や相談、本当に成年後見制
度が必要なのか、後見人は親族がいいのか、弁護
士さんのような専門職の後見人がいいのかとかい
ろんな相談に応じたり手続きは本人、四親等以内
の方が申し立て出来る制度であります。いなか
れば市町村長ができますよとか、いろんな場合の
ご相談を受けたり、まずはこの制度を知らない
と相談場所にもこないということですので、まず
は普及・啓発活動を一生懸命地域で行っていきたい
ということがあります。(…次号に続く)

■6月の誕生祝■

(左より)

千葉 道夫
前田 孝幸
谷 温恵
各会員

おめでとう
ございます

